

同志社女子大学 授業実施形態の変更について

新型コロナウイルス感染の急激な拡大にともなう緊急事態宣言の発出および京都府からの要請に鑑み、授業の実施形態を変更いたします。

学生の皆さんに大学で授業を受けられる教育の機会を提供したいと考えておりましたが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、大学内への入構は制限しませんので、図書館やラーニング・コモンズ等の施設は利用できます。

授業実施形態の変更について

以下の期間、臨時的にすべての科目（実技・実験実習科目を除く）を**遠隔授業**で実施することとします。

遠隔授業実施期間： 4月28日（水）～5月11日（火）

※すでに遠隔で実施している授業の取り扱いに変更はありません。

※教科書販売について、4月26日（月）以降は各キャンパス生協ブックストアでの販売となります。

郵送対応は行いませんので、早急に購入してください。

※5月12日（水）以降については、対面授業を実施する予定です。方針に変更がある場合は、改めてお知らせします、

遠隔授業について

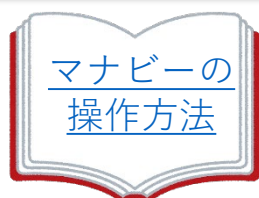
遠隔授業の受講形態は、以下の3つです。授業ごとに実施方法が異なりますので、科目担当者の指示に従ってください。

①オンデマンド（動画配信）型授業	教員が指定する期間内に、録画された授業（動画）を視聴し（任意の時間に視聴可能）、課題やレポートの提出と添削、質問の受付と回答が行われます。
②資料提示による授業	授業支援システム「マナビー」、大学が付与しているメールアドレス（****@dwc.doshisha.ac.jp）、「OneDrive」等を通して資料が提示され、課題やレポート提出と添削、質問対応が行われます。
③双方向オンライン型授業	「Microsoft Teams」や「Webex Meetings」等のオンライン会議システムに教員と学生が同時にアクセスし、リアルタイムに質疑応答や意見交換が行われます。

・急な受講形態の変更となるため、休講となる場合があります。Web教務システムの休講情報を確認してください。

・遠隔授業に関する情報は、「マナビー」を通してお知らせされます。マナビーのリマインダ設定を行い、授業担当者からの指示がすぐに把握できるようにすることを推奨します。やり方は[こちら](#)。

参考情報



遠隔授業に関する情報は、[こちら](#)を確認してください。主なマニュアルは左を参考にしてください。